

世界を、もっとフラットに。



アスネットの内容について、皆さまのご意見をお聞かせください。
下記リンクより、アンケートを実施しております。
<https://forms.gle/ha4N4dZnPunptWa8>

2026年
9・10月号
No.86

フジテックとあなたをつなぐコミュニケーションマガジン [アスネット]

usne+



あのジョブを訪ねて-新設編-

カルビー「せとうち広島工場」

フジテック従業員のおすすめ

わたしの街のMY BEST!

フジテックのホンネ

空を飛ぶ夢と、日々の移動。
その両方を「高さの技術」で支える
「鳥人間コンテスト」の中継を可能にした、フジテックの研究塔

デジタルブックも
配信中!





今回の取材場所である、4階建ての生産棟のエレベーター前で撮影。
左から、カルビー株式会社 三輪様、横手様、フジテック 谷中、石橋。

Customer

Fujitec



カルビー株式会社
西日本事業本部
せとうち広島工場 工場長

よこ て ふみ かず
横手 史和 様

1993年滋賀工場（現関西びわこ工場）に入社。多様なお菓子の製造に携わり、2019年より現せとうち広島工場のコンセプトチームに参加。2025年4月より現職。



カルビー株式会社
西日本事業本部
せとうち広島工場 保全課

み わ ゆう じ
三輪 裕二 様

1999年広島工場（2006年に移転、現広島みやじま工場）に入社。製造課にて「かっぱえびせん」などの製造に携わり、2016年より保全課に配属。工場の安定化に貢献している。



フジテック株式会社
西日本支社／中四国支店
サービス営業グループ

たに なか こう き
谷中 公紀

せとうち広島工場にてエレベーター納入後の保守メンテナンスを担当。契約の取りまとめからメンテナンスの管理、性能検査などの受発注に携わる。



フジテック株式会社
中四国支店／岡山営業所
新設営業グループ

いし ばし りょう いち
石橋 諒一

前担当より引き継ぎ新設営業を担当。せとうち広島工場の施工会社様との円滑な調整に尽力した。新規受注の獲得に向け、現在は中国エリア全域で精力的に営業活動を行っている。

※所属は取材当時のものです。

稼働当初から安全に使用でき、
対応も素晴らしいと感じています（横手様）

エレベーターの稼働を止めない
スピード感のあるメンテナンス

石橋 カルビー様創業の地・広島に建つ次世代型工場へのエレベーター納入は、当時社内でも話題でした。まず、せとうち広島工場のコンセプトをお聞かせいただけますか。
横手様（以下、敬称略）「人と地球の笑顔をつくりだす、未来を形にする工場」です。2023年の着工に向け、私も2019年

からコンセプトチームに参加しました。具体的にはデジタルトランスフォーメーション（DX）ですね。今後国内コア事業の収益力を強化していくために販売・稼働・供給の最適化を図り、自動搬送設備など今までにない取り組みにチャレンジしています。

石橋 カルビー様には、以前から「広島みやじま工場」にもエレベーターを納入させていただいています。

横手 広島みやじま工場は今年で20周年になりますが、稼働当初から安全に使用できています。修理部品が手元にないときには、わざわざ名古屋から取り寄せ

てくれるフジテックさんの素晴らしい対応には大変感謝しています。

谷中 大変うれしいお言葉を頂き、ありがとうございます。私たちメンテナンス員も、工場の稼働を止めることのないよう、常に緊張感とスピード感をもって日々の点検に臨んでいます。新工場において、エレベーターにはどのようなことを期待されていますか。

三輪様（以下、敬称略）一番はやはり「安全な稼働」ですね。また運用の面でいうと、食品工場ですので、掃除がしやすく常に衛生的な状態を保てる設備であってほしいと考えています。

DX※推進によるカルビーグループ国内最大規模の工場。

印象的なコーポレートカラーの新しいエレベーターが稼働する

※デジタルトランスフォーメーション

フジテックの担当者がお客さまを訪ね、インタビューする本企画。今回は、2025年1月から操業を開始したカルビー株式会社様の「せとうち広島工場」を訪問しました。「人と地球の笑顔をつくりだす、未来を形にする工場」をコンセプトに、カルビー様創業の地・広島に建てられた次世代型マザー工場へ、人荷用エレベーター計2台を納入。長年の歩みがある「広島みやじま工場」に続き、同社の新たな生産体制を支える本プロジェクトについて双方の担当者が当時を振り返り、これからの未来を語り合います。

今回訪れたのはコチラ！ 広島県

カルビー「せとうち広島工場」

広島県広島市佐伯区五日市港1-2-3
2025年1月13日操業開始

環境性能・生産性向上・作業環境改善を実現した、最新鋭のマザー工場。じゃがいもを使い尽くすエネルギーシステムやDX技術を活用した自動化・省力化などの取り組みが目まぐるしく進められている。



ジョブポイント

未来を形にする工場で
安全な移動を支えるエレベーター

DX技術を駆使した未来型の食品工場に、カルビー様のコーポレートカラーである「赤」を大胆にデザインした、清潔感あふれるエレベーターを納入しました。短い工期ながら綿密な事前手配と工夫で乗り越え、操業開始後の現在も、工場の稼働を止めない安定した保守メンテナンスで日々の移動を支え続けています。

1 最新の食品工場で効率的な移動を支える広々としたエレベーター

2 カルビー様のコーポレートカラーを全面に表現した内装

3 20年来の絆が生む、工場の稼働を止めない“安全・安心”のメンテナンス



今回の訪問舞台であるカルビー様の広島拠点



「かっぱえびせん」などを製造する「広島みやじま工場」。そこからほど近い五日市港エリアに位置し、「ポテトチップス」や「堅あげポテト」「サッポロポテト」などを主に製造する、最新鋭マザー工場の「せとうち広島工場」。

現場スタート前からの綿密な調整と事前手配で、 短い工期内でもしっかりと間に合わせました（石橋）

次世代型工場に見合う かごの大きさとデザインカラー

石橋 実際、エレベータに乗ると「(かごの中が)赤い!」というのが強く印象に残ります。(写真 1)

横手 扉が赤いケースはありますが、今まで赤いのは斬新ですね。来客の方々も乗ると「赤だ!」と、驚きとともに感想を述べてくださいます。

谷中 デザイン的なご要望はどのようなものだったのでしょうか。



横手 「カルビーらしさを出してほしい」という想いがあり、それがコーポレートカラーの赤に結びついたのだと思います。今回は14カ月という非常に短い工期で

の注文でしたので、施工会社も過去のお取引の実績を踏まえて検討し、フジテックさんを選定されたと伺っています。

石橋 当時の担当が、施工会社様の設計ご担当者でカルビー様のコンセプトを基に綿密に話を詰めさせていただきました。「これはできるか?」という具体的なご要望に対しても、WEB会議を重ねて細やかに対応を検討してまいりました。また、食品工場として衛生面を極めて重視されるカルビー様のニーズにお応えするため、当社からは非接触ボタンの「エアータップ」をご提案し、採用いただきました。

横手 両社がしっかりと連携されていたおかげで、エレベータに関しては気付いたら工事が終わっていたというほどスピード感があった印象です。

石橋 短い工期内に納める工夫としては、現場がスタートする前からフジテックの工事関係者が施工会社様と施工レベルの打ち合わせを重ねていった点です。本来はご契約後に工事関連の打ち合わせを始めるのですが、オーダーのエレベータは制作のリードタイムが長いので、工法に関しても先行して検証させて

いただきました。スケジュールを逆算して部品を間に合わせるなど、これまで施工会社様と築いてきた信頼関係があったからこそ、滞りなく進められたと考えています。

三輪 17人乗りという大きさも良いですね。



谷中 私も今回初めて乗って、色だけでなく広さも印象に残りました。

石橋 街中の雑居ビルなどでは9人乗り前後の小型が多いですが、今回はカルビー様の基幹ともなる次世代型工場ですので、見た目だけでなくゆとりのある空間づくりも大切にしたいという想いがありました。



カルビー「広島みやじま工場」
せとうち広島工場から車で5分ほど、近隣に位置する広島みやじま工場にもエレベータを納入。フジテックがエレベータの保守メンテナンスを続け、今年20周年を迎える。主力商品の「かっぱえびせん」の製造工程が見学できるコースもある(事前申し込み制)。



4 エントランスには、カルビーらしさを感じるパネルや商品の展示などがあり、工場見学に訪れた人のフォトスポットになっている。5 エントランスから、見学通路までをつなぐエレベータ。



メンテナンス後のきれいな片付けは、 同じ整備に携わる者として見習いたいです（三輪様）

未来の工場に寄り添い、 未来のエレベータをつくり出す

谷中 稼働開始後、移動の快適性や、従業員の方々の反応はいかがでしょうか。

横手 大きな問題なく、動いています。静かなのもいいですね。

三輪 安全な、日常の移動手段になっています。毎月点検に来ていただいているのですが、点検中であっても、従業員や協力会社の方がエレベータを利用したいときには快く一時中断して譲っていただけるので、現場としても大変ありがたいです。

谷中 メンテナンス員が最も心がけているのは、生産工場においてエレベータを絶対に止めないという点です。フルメンテナンス契約を結んでいただいておりますので、部品交換なども年数換算で早めに対応するよう徹底しています。

三輪 また、メンテナンスが終わった後、物の置き忘れもなくいつも非常にきれいに

に整頓されています。同じ整備に携わる者として、ぜひ見習っていきたい姿勢です。

谷中 ありがとうございます。このせとうち広島工場は、2037年の全体完成を目標にさらに進化していくと伺いました。

横手 当初、工場のコンセプトを考える上で、「未来の工場ってどんな工場?」というのを各工場にヒアリングしたんです。それこそ夢のようなアイデアもありましたが、今の技術で実現できるものは積極的に採用しており、今後も段階的に工事を重ねていきます。AGV(無人搬送車)はその一つで、自らシャッターを開け閉めして工場内を自律稼働しています。エレベータにも、こうしたロボットとの連携ソリューションはあるのでしょうか。

石橋 これまでエレベータの中では人とロボットの動線を分けていましたが、現在は同じ空間に混在して使用できるようになっています。実際にお掃除ロボットが自ら階を移動して稼働している

ビルなどの実績もございます。

横手 それは非常に興味深いですね。今後もDXを強力に推進していきたいと考えていますので、ぜひ実機を拝見したいです。



石橋 当社の「ビッグウィング®」にて実際の稼働の様子をご覧ください。私どももカルビー様と共に「未来の昇降機」を考え、実現していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

※滋賀県彦根市にある本社・研究開発・生産を集結したフジテックの拠点。



1 かごの中の壁面にはカルビーのコーポレートカラーの赤を配色。2 かごの中から見たときには閉じられた扉の内側も赤く、四方が赤色に染まっている。3 乗場は壁面になじむホワイトのため、乗ったときの赤色がより印象深く、来客時の話題にもなっている。



せとうち広島工場の前で撮影。工場で使用するじゃがいもを余すことなくエネルギーなどに転換することで、省エネ・脱炭素化・廃棄物削減を目指している。外観のカラーは、じゃがいもと大地をイメージしている。

次号予告
USNET「No.87」は……

GRG那覇新都心ETビル

環境性能と機能性を追求した
新しいビジネス拠点で移動を支える
分速120mの高速エレベータ



フジテック従業員のおすすめ /

わたしの街の

MY BEST!

連載
vol.15

国内外に拠点があるフジテック。各地で働くフジテックの従業員が地元で人気のお店や、
おすすめのスポットなどを自ら撮影した写真とともにお届けします。
本人の休日の過ごし方や趣味、ハマっていることまで、個性豊かな人柄をご紹介します。

ランチには仙台のB級グルメ、 テレビでも話題の麻婆焼きそば

仙台駅から徒歩約13分、東北支店からも5分ほどの「中国めしや竹竹(ちくちく)」の麻婆焼きそばがおすすめです。自慢の麻婆はこの店にしかない味で、全国区のテレビでも紹介されるほど人気のB級グルメ。仙台へお越しの際はぜひ味わってみてください。



東北支店 カスタマー営業グループ
岩淵 詠士 いわぶち えいじ

音楽が好きで、休日はサックスの
レッスンに通っています。



産地にこだわり丁寧に作られた 自慢の落花生がお土産の定番

千葉県の名産といえば生産量日本一を誇る落花生。数あるお店の中でも私のお気に入りには船橋市にある専門店「伊藤落花生店」です。定番は厳選された八街産の落花生を丁寧に焙煎した、からいり(ナカテユカ)で、私のお土産の定番でもあります。



東関東支店 副参事
塩崎 敬三 しおざき けいぞう

年齢を重ねても働けることに感謝し、
睡眠と体のケアに気を付けています。



四季の花々や景色が楽しめて、 愛犬連れにもうれしい公園

神奈川県相模原市にある県立「相模原公園」は、四季折々の景色が楽しめる公園です。写真は、美しい噴水広場に沿って続く、秋に色づくメタセコイア並木。他にも、大温室の熱帯植物園など見どころも豊富です。道幅が広く、愛犬との散歩やピクニックにもうってつけの癒やしのスポットです。



横浜支店 工務グループ
樽谷 恒祐 たるたに こうすけ

趣味は鮮やかな色が魅力の熱帯魚・ベタの飼育。
自分で繁殖させて育てるのが目標です。



地元の人に愛される人気の味は ふわとろ&さっぱりの名コンビ

福井に来たら立ち寄ってほしいのがJR福井駅より徒歩7分の「越前そば見吉屋」。ふわとろ玉子がたっぷりのかつ丼と、大根おろしと鰹節をのせた越前そばが名物です。優しいだしのうまみと、さっぱりしたそばの相性が抜群で、地元でも長く愛されている人気の味です。



福井サービスセンター
小笠原 琉偉 おがさわら るい

バビ語を練習中。しゃばしびんぶみびて
べくぶれべてあばりびがばとぼうぶ。

※バビ語は言葉の間にバビペガを挟んで話す「ことば遊び」です。ピンク色の文字を読んでみてください。



眺めの良い灯台やつり橋から 伊豆半島の絶景を満喫

静岡県伊東市の南東に位置する「城ヶ崎海岸」がおすすめです。「門脇埼灯台」と「門脇つり橋」が有名で、40分程度の散策や90分程度のハイキングコースがあります。晴れた日には青く澄んだ海、断崖絶壁の海岸線、はるか遠くの伊豆七島も眺められる絶景スポットです。



三島サービスセンター
高山 賢治 たかやま けんじ

愛犬との散歩のひとときが
日々の楽しみになっています。



滋賀県民の舌と心をつかんだ 彦根生まれのご当地グルメ

滋賀県を代表するご当地グルメ「近江ちゃんぽん」。彦根市を発祥に県内はもちろん近畿、東海地方を中心に「近江ちゃんぽん亭」の名を広げています。たっぷり野菜と黄金色のだし、体に染み渡る優しい味わいで今や滋賀県民のソウルフード。ぜひ味わってみてください。



ビッグウィング 工法技術部
阿部 浩明 あべ ひろあき

休日はよく釣りに出かけています。
釣った魚をうまくさばけるように修行中です。



おいしいビスケットの秘密は こだわりの粉と砂糖にあり

「フラネル 粉と砂糖」とは、大阪駅の目の前に位置する阪神梅田本店に今年6月に初出店したお店です。店名のとおり、粉と砂糖にこだわったビスケットは素朴ですが温かみを感じるおいしさ。パッケージの世界観もかわいいのでプレゼントにもおすすめです。



近畿統括本部 営業部
吉崎 智子 よしざき ともこ

美術館やギャラリー巡りが趣味。
時間を見つけて各地を訪ねています。



おなじみの明太子のせんべいと 名物うどんの絶妙コラボ

福岡土産の定番、明太子のおせんべい「めんべい」。肉ごぼ天うどん味は、北九州市民が愛する「資さんうどん」とのコラボで生まれた商品です。めんべいのパリッとした食感と辛さに、うどんの優しいおだしの味が絶妙にマッチした、癖になる味をお試しあれ。



北九州サービスセンター
尾形 智央 おがた ちひろ

休日は一切家から出ずにだらけがち。
何か新しい趣味を探しています。



豆の違いも味わいながら、 カフェで楽しむベトナムの味

ベトナム・ハノイの街には至る所にカフェがあります。ベトナムコーヒーの豆は、日本でおなじみのアラビカ種ではなくロブスタ種が主流。練乳を入れた甘いコーヒーが一般的ですが、私は練乳抜きで、ロブスタ種特有のガツンとくる濃さを楽しんでいます。



フジテック・ベトナム
坂本 亨成 さかもと あきのり

リラックスタイムは娘と公園に行ったり、
一緒にゲームをしたりして過ごしています。



フジテックの **ホンネ**

Topics.09

本質を追求し、新しい挑戦を行うフジテック。
専業メーカーならではのホンネをお伝えします。

アスネットの内容について、
皆さまのご意見をお聞かせ
ください。下記リンクより、
アンケートを実施しております。
[https://forms.gle/
ha4N4dZnPiunptWa8](https://forms.gle/ha4N4dZnPiunptWa8)

空を飛ぶ夢と、日々の移動。 その両方を「高さの技術」で支える

≫「鳥人間コンテスト」の中継を可能にした、フジテックの研究塔

毎年、夏に琵琶湖で開催される「鳥人間コンテスト」。あの熱い挑戦をテレビで楽しみにしている方も多いはず。実は、滋賀県にあるフジテックの高さ170mの研究塔「ビッグウィング」が、中継用の電波を届ける重要な拠点として協力しています。また、読売テレビ様の社屋でも、私たちのエレベータが24時間、放送を支えるスタッフの皆さまを運んでいます。私たちは「技術」を通じて、皆さまの夢と安心を支え続けています。



【コメント】読売テレビ クロステック局 加藤裕視様



170mの高さが、 若者たちの鼓動を映像に変える

大会の朝は午前4時、フジテックの担当者さんへの電話から始まります。私たち中継スタッフはおそろいのTシャツを身にまとい、170mの高さから微弱な電波を逃さず捉えます。フジテックさんの「構造技術」と私たちの「受信技術」が重なることで、1mでも遠くへ飛ばそうとする参加者の震えるような鼓動を、ノイズのないクリアな映像として全国へ届けることができます。



フジテックのエレベータ6台が稼働中 /

【コメント】読売テレビ クロステック局次長 三好俊行様



社内の「大動脈」を支える、確かな品質

新社屋のエレベータ選定時、その圧倒的にスムーズな乗り心地に安堵したのを覚えています。今では1分1秒を争う放送業務を支える欠かせないインフラです。シースルーエレベータから見える大阪城の景色は、多忙なスタッフの心を和ませてくれています。

フジテックの **ホンネ**

舞台裏を支え続けること。それが私たちの原点であり、誇りです

私たちの役割は、この地にある「縁」を大切に、チャレンジャーの皆さまの純粋な情熱を支えていくこと。琵琶湖の近くに拠点を構えるメーカーとして、未来への挑戦に携われることを光栄に思います。大空を舞う若者の挑戦、そして現場を支える皆さまの日々の移動。1分1秒を争う舞台裏を、静かに、確実に守り抜くこと。それこそが、私たちフジテックが大切にしている「安全・安心」への誇りに他なりません。

読売テレビ・日本テレビ系 全国ネット
「鳥人間コンテスト2026」
9月2日(水)夜7時~放送!
ぜひご覧ください。

フジテックのブランドムービー公開中

ブランドステートメント・ブランドビジョンに込めた思いを伝える、新たなブランドムービーを公開しています。こちらからご覧ください。



ABOUT **usne+**

USNET[アスネット]は、お客さまとフジテックがUS(私たち)となって結ばれ、明日のより美しい都市機能を、共に目指していくためのコミュニケーションマガジンです。

COVER Illustration: Maeda Yuki

フジテック株式会社

USNET [アスネット]
2026年 9・10月号 No.86(2026年9月1日発行)
編集・発行 / フジテック株式会社
コーポレートコミュニケーション本部 広報室
〒108-8307 東京都港区白金1-17-3
TEL.03-4330-8233
www.fujitec.co.jp



テッキーを探せ! 中面のどこかにテッキーが隠れています。ぜひ記事を読みながら探してみてください。